第４２回
村尾育英会学術賞
募集要項

内　容

1.　ごあいさつ
2.　第４２回「村尾育英会学術賞」募集要項
3.「村尾育英会学術賞」申請書
4.「村尾育英会学術賞」受賞者一覧表
5.　一般財団法人村尾育英会とは

一般財団法人村尾育英会
〒650-0037
神戸市中央区明石町３０番地　常盤ビル５階
TEL：078(332)1901
FAX：078(332)1925

２０２４年5月

ごあいさつ

一般財団法人 村尾育英会
代表理事理事長　村尾　憲一郎

新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

村尾育英会の創設者・村尾市松翁は、神戸港の振興に情熱を傾け、神戸の発展をひたすら追求してきました。当会は翁の理念に則り、１９７２年（昭和４７年）８月に設立され、以来５１年を経過しました。１９８３年（昭和５８年）に「村尾育英会学術賞」を設け、若い研究者の研究意欲をもりたてるため、業績顕著な研究を顕彰しています。

募集対象は、「神戸ないし兵庫にゆかりのある研究」または「兵庫県内の研究機関に所属する研究者の研究」であります。

つきましては、別添募集要項にしたがって、各分野における有為な研究をご推薦下さいますようお願い申し上げます。

第４２回「村尾育英会学術賞」募集要項

第４２回「村尾育英会学術賞」申請者を下記の要領により、広く一般から募集し、その業績が各界の発展に寄与することが顕著なものについて、これを顕彰し賞金を贈ります。

記

1. 募集対象
人文・社会・自然科学分野に関する「神戸ないし兵庫にゆかりのある研究」または「兵庫県内の研究機関に所属する研究者の研究」

2. 申請者の資格
申請者および共同研究者は、おおむね４５歳までとします。

3. 応募方法
申請者は、研究業績など詳細事項を**「村尾育英会学術賞」申請書**（当会ホームページより PDF 版のみダウンロード可）に記入の上、著書・論文・参考資料を添えて、当会事務局までご提出下さい。（両面印刷不可）

4. 推薦者
原則として推薦者が必要ですが、自薦も可とします。

5. 応募締切日
２０２４年9月２５日（水）までに当会事務局必着とします。

6. 選考方法
当会の選考規程に基づき、当会が委嘱した学識経験者をもって構成する選考委員会で選考します。選考過程で必要に応じ、著書・論文・参考資料の追加提出を求める場合があります。
（応募時に提出されたものも含め、著書・論文・参考資料は、原則として返却しません。）

7. 授賞の発表
授賞が決定次第、受賞者ならびに推薦者に通知します。
公式の発表は、２０２５年２月上旬に行う予定です。

8. 賞
・村尾育英会学術賞　　１名内外　　賞状および副賞１００万円
・村尾育英会学術奨励賞　　２名内外　　賞状および副賞各５０万円

9. 表彰
２０２５年3月８日（土）に、神戸市内で行う予定です。（要出席）

以　上

＜「村尾育英会学術賞」申請書記入にあたっての注意事項＞

１．２項「共同研究者」欄については、３項の「研究課題」に関して、申請者以外の共同研究者がいる場合は有に✔し、全員の氏名（フリガナ）・年齢・研究機関名・役職名を必ず記載して下さい。

２．８項「研究課題の成果の大要」欄については、共同研究者がいる場合は、申請者が占める貢献度を分かりやすく記載して下さい。

３．１２項「主な業績リスト」欄については、３項の「研究課題」に関して、申請者が筆頭著者であるものを必ず１編以上含めて下さい。

以　上

「村尾育英会学術賞」申請書

年　　月　　日

一般財団法人　村尾育英会
代表理事理事長　村尾　憲一郎様

育英会
受付印

１．申請者（本人）	
氏　名（フリガナ） 印	年　　月　　日生 （満　　歳）
研究機関名	役職名
所在地　〒	TEL
	FAX
	E-mail
自宅　　〒	TEL
	FAX
	E-mail
所属学会名	
２．共同研究者（　□ 有　・　□ 無　） 有の場合は、以下に氏名（フリガナ）・年齢・研究機関名・役職名を記載して下さい。	
３．研究課題（２０字以内を厳守して下さい）	
４．研究課題に関係する専門領域	

上記の「村尾育英会学術賞」申請者を推薦します。

５．推薦者（自薦の場合は記入不要です）	
氏　名（フリガナ） 印	
研究機関名	役職名
所在地　〒	TEL
	FAX
	E-mail

６．申請者（本人）の略歴		
年	月	事　　項

７．研究目的または動機

８．研究課題の成果の大要

９．研究課題に関係する助成実績（５年以内）または他の助成機関への申請の有無
年度　　助成機関の名称　　助成金の名称・額 他の助成機関への申請　□ 有　□ 無（有の場合は、以下にその詳細を記載して下さい）

１０．研究課題以外の業績の大要

１１．研究課題に関係する日本および外国での研究の現状

１２．主な業績リスト（共著の場合は、共著者名をすべて記入して下さい） その内の代表的著書・論文（５編以内）に〇印をつけ、提出して下さい。

主な業績リスト（つづき）

村尾育英会へ提出する著書・論文の合計　　**編**

（返却が必要なものについては、その旨明記して下さい）

「村尾育英会学術賞」受賞者一覧表

回数･年度	受賞者･賞	所属研究機関（受賞時）	研究課題
第１回 昭和５８年度	埋橋　孝 （学術奨励賞）	兵庫県立労働経済研究所	港湾労使関係の史的研究 （ロンドン港と神戸港を中心にして）
第２回 昭和５９年度	江本　雅三 （学術奨励賞）	神戸検疫所	神戸港に生息するネズミ族及び外部寄生虫（特にノミ）・内部寄生虫・病原微生物の年次変貌について
第３回 昭和６０年度	玉利　祐三 （学術賞）	甲南大学 理学部	神戸の水 （その水質の化学的解析に関する研究）
第４回 昭和６１年度	安井　三吉 （学術賞）	神戸大学 教養部	孫文と神戸
	古城　方和 （学術奨励賞）	兵庫県立公害研究所	大阪湾の富栄養化防止に関する研究 （大阪湾海水の好ましい水質基準の検討に関する研究）
	田中　登 （学術奨励賞）	帝塚山短期大学	古筆切の国文学的研究 （須磨寺塔頭正覚院所蔵貼交屏風など）
第５回 昭和６２年度	中村　哲夫 （学術奨励賞）	神戸学院大学 人文教養部	呉錦堂財閥の研究
	柴　孝夫 （学術奨励賞）	京都産業大学 経営学部	川崎造船所の経営史的研究
第６回 昭和６３年度	橋本　徹 （学術奨励賞）	関西学院大学 産業研究所	挑戦するみなと神戸 （大都市産業の再生）
	服部　保 （学術奨励賞）	兵庫県教育委員会事務局	神戸市の植生 （特に照葉樹林に関する研究）
第７回 平成元年度	林　芳樹 服部　孝司 橋田　光雄 （学術賞）	神戸新聞社	造船・鉄鋼・海運・交通などにおける国際派の実業家・松方幸次郎の再評価と今日的意義
	棚田　眞輔 （学術賞）	神戸商科大学 商経学部	神戸居留外国人が展開したスポーツ活動に関する研究
第８回 平成２年度	安西　敏三 （学術賞）	甲南大学 法学部	平生釟三郎の研究
	宮西　悠司 広原　盛明 （学術賞）	神戸地域問題研究所 京都府立大学生活科学部	神戸市インナーシティにおける住工混合市街地の地域活性化と居住環境整備に関する住宅・都市計画的研究
第９回 平成３年度	南部　稔 （学術賞）	神戸商科大学 商経学部	現在中国の財政金融政策
	洲脇　一郎 （学術奨励賞）	神戸市教育委員会	外国人居留地を中心とする近代神戸の都市形成
	小林　禧樹 （学術奨励賞）	兵庫県立公害研究所	神戸市の植物相に関する調査研究
第１０回 平成４年度	橘　幸男 （学術賞）	兵庫県立明石西高校	神戸方言の談話資料の文字化および文節・単語単位の索引の形成
	安保　則夫 （学術奨励賞）	関西学院大学 経済学部	神戸における近代都市形成と社会政策の展開

「村尾育英会学術賞」受賞者一覧表

回数･年度	受賞者･賞	所属研究機関（受賞時）	研究課題
第１１回 平成５年度	下村　和 （学術奨励賞）	神戸大学 経済経営研究所	動学的国際経済学の確立
	小石原　尉郎 （学術奨励賞）		雇用の場における障害差別の違法性について
第１２回 平成６年度	山地　秀俊 （学術奨励賞）	神戸大学 経済経営研究所	アメリカにおける現代会計制度の成立過程に関する研究
	栗川　隆宏 （学術奨励賞）	兵庫県立生活科学研究所	高齢者に配慮した生活用品に関する研究
第１３・１４回 平成７・８年度	岩崎　信彦 （震災特別学術賞）	神戸大学 震災研究会	阪神・淡路大震災に関する総合的研究
	角皆　潤 （震災特別学術賞）	東京大学 理学部	市販のミネラルウオーターを用いた１９９５年兵庫県南部地震の前兆的地下水変動に関する地球科学的研究
	富永　恵 （震災特別学術賞）	京都大学 工学研究科	兵庫県南部地震による阪神高速道路神戸線ピルツ工法鉄筋コンクリート道路橋の震害調査と倒壊機構の解明に関する一連の基礎的研究
第１５回 平成９年度	小島　健司 （学術奨励賞）	神戸大学 経済経営研究所	企業組織の比較経済分析
第１６回 平成１０年度	下山　昌彦 （学術賞）	兵庫県警察本部 刑事部科学捜査研究所	ラマン分光法、近赤外分光法及びケモメトリックスを用いたポリマーの非破壊分析
	林　愛明 （学術賞）	神戸大学 理学部地球惑星科学科	１９９５年兵庫県南部地震の震源断層に関する研究
第１７回 平成１１年度	中村　隆文 （学術奨励賞）	神戸女子大学 文学部	明治期図画教育史研究
	佐藤　和之 （学術奨励賞）	弘前大学 人文学部	非日本語話者に対する災害時の緊急情報の与え方に関する調査・研究
	津川　誠司 （学術奨励賞）	財団法人 ２１世紀ひょうご創造協会	兵庫県内市町における地域情報化政策上の課題に関する研究（市町ホームページを事例に）
第１８回 平成１２年度	李　樹華 （学術賞）	姫路工業大学 自然・環境科学研究所	中国盆景の文化史及び技術史に関する研究
	藤田　清士 （学術奨励賞）	神戸大学 理学部地球惑星科学科	兵庫県北部の溶岩地形及び山崎断層系の研究
第１９回 平成１３年度	赤井　伸郎 （学術奨励賞）	神戸商科大学 経済研究所	最適財政システムの経済分析
	羽森　茂之 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	資産価格変動に関する計量分析
	清水　美智子 （学術奨励賞）	関西国際大学 人間学部	近代日本における＜女中＞イメージの変遷に関する研究
第２０回 平成１４年度	清家　章 （学術賞）	大阪大学大学院 文学研究科	近畿古墳時代における原始・古代の親族構造の研究
	平田　富士男 （学術奨励賞）	姫路工業大学 自然・環境科学研究所	緑のまちづくり指導者の養成手法に関する研究
	松本　充豊 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 国際協力研究科	中国国民党「党営事業」の研究

「村尾育英会学術賞」受賞者一覧表

回数･年度	受賞者･賞	所属研究機関（受賞時）	研究課題
第２１回 平成１５年度	森永　速男 （学術賞）	姫路工業大学大学院 理学研究科	自然科学、特に岩石磁気学の手法を活用した考古学研究（考古科学）
	羽森　直子 （学術奨励賞）	流通科学大学 情報学部	ドイツ中央銀行および欧州中央銀行の金融政策
第２２回 平成１６年度	谷口　真吾 （学術賞）	兵庫県立農林水産技術総合センター	トチノキの花芽形成と結実機構に関する研究
	赤澤　宏樹 （学術奨励賞）	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所	‘共’空間を媒介としたコミュニティ・ランドスケープの形成
第２３回 平成１７年度	谷﨑　久志 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	計算負担の多い推定・検定に関する研究
	三上　和彦 （学術奨励賞）	兵庫県立大学 経済学部	協同組合の経済理論の構築
	奥村　弘 （学術奨励賞）	神戸大学 文学部	近代地域社会形成史と史料保全論の研究
第２４回 平成１８年度	一ノ瀬　友博 （学術賞）	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所	都市域における生態的ネットワーク構築手法
	宮尾　龍蔵 （学術賞）	神戸大学 経済経営研究所	日本の長期停滞とマクロ金融政策の役割
第２５回 平成１９年度	三崎　秀央 （学術奨励賞）	兵庫県立大学 経営学部	知識労働者のマネジメントに関する研究
	菊地　直樹 （学術奨励賞）	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所	コウノトリの野生復帰の環境社会学的研究
	飯田　文雄 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 法学研究科	多文化共生時代におけるリベラリズム
第２６回 平成２０年度	坂井　一成 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 国際文化学研究科	ヨーロッパにおける民族の対立と共生
第２７回 平成２１年度	宇高　雄志 （学術奨励賞）	兵庫県立大学 環境人間学部	アジアの地域社会にみる多民族の混住と共存
	永松　伸吾 （学術奨励賞）	阪神･淡路大震災記念　人と防災未来センター	防災･減災政策の規範的･実証的研究
第２８回 平成２２年度	上東　貴志 （学術賞）	神戸大学 経済経営研究所	資産バブルと景気変動に関する経済理論
	園田　節子 （学術奨励賞）	神戸女子大学 文学部	南北アメリカ華僑と近代中国
第２９回 平成２３年度	首藤　昭信 （学術奨励賞）	神戸大学 経済経営研究所	日本企業の利益調整行動に関する実証分析
	栃本　大介 （学術奨励賞）	財団法人 ひょうご環境創造協会	六甲山地における植生の現状と将来像に関する研究
第３０回 平成２４年度	多湖　淳 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 法学研究科	多角主義と単独主義をめぐる国際政治
	平山　修久 （学術奨励賞）	京都大学大学院 工学研究科	災害廃棄物マネジメントの構築に関する研究

「村尾育英会学術賞」受賞者一覧表

回数･年度	受賞者･賞	所属研究機関（受賞時）	研究課題
第３１回 平成２５年度	林　美香 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 国際協力研究科	爆発性戦争残存物の除去に関する共同責任
	石井　敬子 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 人文学研究科	情報処理様式に関する比較文化的研究
	浦川　豪 （学術奨励賞）	兵庫県立大学 総合教育機構防災教育センター	災害現場で役立つ災害時の情報マネジメント
第３２回 平成２６年度	羽村　季之 （学術賞）	関西学院大学 理工学部	高歪みベンゼン誘導体の効率的合成と反応
	岩壷　健太郎 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	為替レートのファイナンス分析
	三好　大輔 （学術奨励賞）	甲南大学 ﾌﾛﾝﾃｨｱｻｲｴﾝｽ学部	細胞内で形成される核酸の非標準構造の解明
第３３回 平成２７年度	高橋　百合子 （学術賞）	神戸大学大学院 国際協力研究科	ラテンアメリカにおける貧困削減と民主主義
	松本　秀暢 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 海事科学研究科	日本拠点空港の国際競争力強化に関する研究
	水越　知 （奨学術励賞）	関西学院大学 文学部	清代後期の訴訟と社会
第３４回 平成２８年度	乾　秀之 （学術賞）	神戸大学 ﾊﾞｲｵﾝｸﾞﾅﾙ総合研究ｾﾝﾀｰ	ウリ科植物のユニークな汚染物質蓄積機構
	衣笠　智子 （学術賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	人口減少時代の農業と持続可能な地域経済
第３５回 平成２９年度	池谷　真 （学術奨励賞）	京都大学 iPS 細胞研究所	進行性骨化性線維異形成症に対する創薬研究
第３６回 平成３０年度	源　利文 （学術賞）	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科	環境 DNA を用いた生物分布把握法の開発
	川内　敬子 （学術賞）	甲南大学 ﾌﾛﾝﾃｨｱｻｲｴﾝｽ学部	RAS によるがん悪性化機構の解明と制御
第３７回 令和元年度	小林　照義 （学術賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	社会・経済ネットワークの動的解析
	末石　直也 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	モーメント制約モデルの効率性限界の分析
第３８回 令和２年度	増本　康平 （学術賞）	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科	老いへの適応に関する認知心理学的研究
	林　創 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科	子どもの社会性に関する発達心理学的研究
第３９回 令和３年度	土居　秀幸 （学術賞）	兵庫県立大学大学院 情報科学研究科	水圏生態系における生物群集動態の把握
	宮崎　智視 （学術奨励賞）	神戸大学大学院 経済学研究科	長期停滞下における財政政策の評価
第４０回 令和４年度	該当者なし		

「村尾育英会学術賞」受賞者一覧表

回数･年度	受賞者･賞	所属研究機関 (受賞時)	研究課題
第４１回 令和５年度	野口　泰基 (学術賞)	神戸大学大学院 人文学研究科	「心のリズム」に関する心理学的研究
	祖父江　慶太郎 (学術奨励賞)	神戸大学医学部附属病院 放射線診断･IVR 科	肝臓に対する非侵襲的な高精度画像の 開発
	末次　健司 (学術奨励賞)	神戸大学大学院 理学研究科	光合成をやめた植物の新種発見と 生態解明

通算　学術賞３０件　学術奨励賞５４件

一般財団法人村尾育英会とは

神戸港を中心とした港湾事業に一生を捧げた株式会社 上組(かみぐみ)*の元代表取締役会長・村尾市松翁は、生前「若者に夢を与え、豊かな人間性を養うことが、次の時代を形成する原動力であり、文化・学術の振興を図ることが社会に貢献することである」という強い信念を持っていました。翁のこの理念に則り、村尾育英会は昭和４７年８月神戸市において設立され、平成２４年３月一般財団法人に移行認可されました。

*東証プライム上場会社

当会では以下の事業を行っています。

①奨学金給付事業

兵庫県出身もしくは兵庫県下の大学生に対し、返済不要な奨学金を卒業まで毎月支給しています。
これまでに卒業した奨学生は、１，０９６名となっています。

②学術研究顕彰・助成事業

当初は、広く学術研究の助成ならびに出版の援助をしていましたが、昭和５８年度から新たに「村尾育英会学術賞・学術奨励賞」を制定し、神戸・兵庫にゆかりのある学術研究および研究者に対し、毎年その業績を顕彰・助成しています。
これまでに学術賞を３０件、学術奨励賞を５４件授賞しました。

創設者 村尾市松翁の略歴

明治３１年1月１０日	出生
大正７年１月	上組合資会社入社
昭和１７年６月	上組合資会社副頭取就任
２０年７月	上組合資会社代表社員頭取就任
２９年５月	兵庫県港湾協会会長就任
３４年８月	水難救済事業功労者として紺綬褒章受章
３６年７月	海事功労者として運輸大臣表彰
３６年１１月	神戸商工会議所副会頭就任
３７年１２月	港湾事業功労者として日本港湾協会表彰
４０年１月	株式会社上組代表取締役会長就任
４２年５月	港湾事業功労者として神戸市長表彰
４３年４月	港湾事業功労者として勲四等瑞宝章受章
４５年１２月	株式会社上組相談役就任
４７年１月	財団法人村尾育英会設立のため、
	自己所有株の寄附意図を公表
４７年３月６日	逝去･従五位に追叙
４７年８月	（財団法人　村尾育英会設立）